ハザードマップの使い方

内水ハザードマップは、「内水による浸水」の正しい知識や避難方法などの情報や浸水が起こる箇所の危険情報を予め掲載していますので、よく読んで、日頃から浸水被害に備えてください。

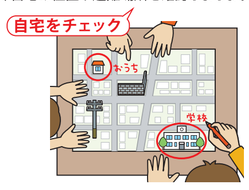
内水は外水(洪水)と比較すると被害が比較的小さい傾向にありますが、発生頻度が高く、被害発生までの時間が短い特徴があります。そのため、自宅、学校、職場等の周辺やいつも通るところなどが、どの程度浸水が想定されているかなど、浸水の危険性の高い場所がどこなのか確認してください。

家族で話し合おう

いざという時にあわてず適切な行動をとるため、大雨による洪水等の災害が起こる前からの準備が重要となります。日頃から災害への備えや災害時の行動について、家族や地域で話し合っておきましょう。

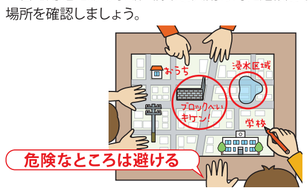
1 自宅の位置や避難場所を確認しましょう。

国道や県道の位置、学校や公共施設などの位置を参考に、自宅の位置や避難場所を確認しましょう。



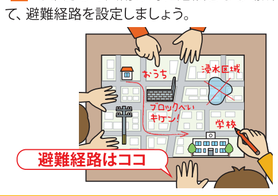
2 大雨の時に危険となる場所を確認しましょう。

自宅周辺にある水路・橋など大雨の時に危険となる場所を確認しましょう。



3 危険となる場所を避けて、避難経路を設定しましょう。

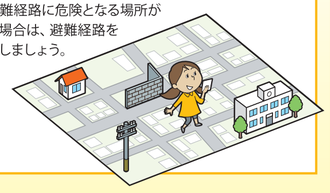
2 で確認した大雨の時に危険となる場所を避けて、避難経路を設定しましょう。



4 実際に避難経路を歩いてみて、安全か確認しましょう。

家庭や地域で話し合いながら、実際に歩いてみましょう。

避難経路に危険となる場所がある場合は、避難経路を見直しましょう。



5 非常持ち出し品を準備しましょう。

右側に記載の「非常持ち出し品（例）」を参考にして、避難する時に持ち出すものを準備しましょう。



6 わが家の防災メモに記入しましょう。

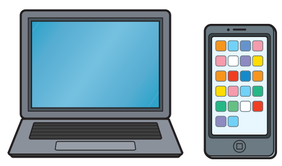
普段から指定緊急避難場所・指定避難所を確認して、右側にある「わが家の防災メモ」に記入しましょう。

安否確認のために家族や知人、親戚等の連絡先を記入しておきましょう。



情報の入手先

いざという時は、テレビやラジオ、インターネットから積極的に気象情報や避難情報を入手しましょう。また、ハザードマップに記載されている避難施設については作成当時から変更されている場合があるため、最新の情報については、**西尾市防災アプリやホームページ**をご確認ください。情報は、可能な限り平常時に調べておきましょう。

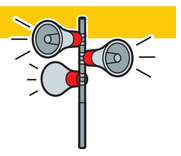


情報入手

自ら選んで情報を入手しましょう。

防災無線

市内に設置したスピーカーから、災害情報や避難に関する情報などをお知らせします。



インターネット

各機関のホームページから、市の防災の取り組みや災害情報、防災情報などについて情報提供を行います。



西尾市ホームページ
https://www.city.nishio.aichi.jp/

西尾市ツイッター
https://twitter.com/nishio_city

西尾市フェイスブック
https://www.facebook.com/kohonishio/

西尾市LINE 公式アカウント
@nishiocity

愛知県防災安全局ホームページ
https://www.pref.aichi.jp/bousai/

名古屋地方気象台
https://www.jma-net.go.jp/nagoya/

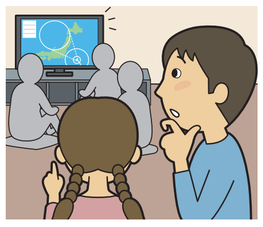
国土交通省 川の防災情報
https://www.river.go.jp/portal/#85

愛知県 川の防災情報
https://www.kasen-aichi.jp/

テレビ・ラジオ放送

テレビ・ラジオを通じた、緊急放送、文字情報での情報提供を行います。

また、災害時に行政が発信する防災情報を地上デジタル放送のデータ放送を通じて確認できます。リモコンのdボタン(データ放送)を操作してください。



西尾市防災アプリ・防災メール



西尾市の防災情報を集約したスマートフォン用アプリを配信しています(要ダウンロード)。防災無線の放送内容や、避難所、ハザードマップなどが確認できます。

防災メールで防災無線の放送内容を確認することもできます。(要事前登録)。

防災アプリ

iPhone Android

ダウンロード用QRコード

防災メール

bousai.nishio-city2
@raiden2.ktaiwork.jp

登録用メールアドレス・QRコード

防災無線テレホンサービス

防災無線の放送内容を電話で確認できます。
以下の電話番号から確認できます。
☎ **0120-96-8111**（通話料無料）

緊急速報メール

携帯電話の「エリアメール」、「緊急速報メール」の機能を使って、避難指示等の避難情報、その他の緊急情報を西尾市内の携帯電話に自動的にお知らせします。

情報の受け取り方法については、各携帯電話会社のホームページを参照してください。

広報車

災害時に出動し、拡声器で注意を呼びかけます。

わが家の防災メモ・非常持ち出し品

集合場所

災害別	集合場所	連絡先（第一候補）	連絡先（第二候補）

家族等の連絡先

家族等の名前	電話番号	メールアドレス

※浸水しない地区などにお住まいの親戚・知人も記入しておきましょう。

非常持ち出し品（例）

- □飲料水
- □食料（保存食、飴、チョコレートなど）
- □筆記用具・ノート
- □貴重品（現金、保険証など）
- □下着・靴下
- □テッシュペーパー トイレットペーパー
- □懐中電灯
- □携帯ラジオ
- □軍手
- □靴
- □雨具
- □毛布又は寝袋
- □タオル
- □医薬品・常備薬
- □リュックサック
- □ヘルメット
- □ハザードマップ
- □マスク、体温計



災害用伝言ダイヤル

災害用伝言ダイヤル「171」 安否確認や避難している場所を音声で伝言することができます

1 7 1 にダイヤル ガイダンスが流れる

- 伝言を録音する時は 1 → (○○○○)□□−□□□□ → 伝言を吹き込む
  被災地の人は自宅の電話番号を、被災地以外の人は被災地の人の電話番号を市外局番から入力
- 伝言を再生する時は 2 → (○○○○)□□−□□□□ → 伝言を聞く

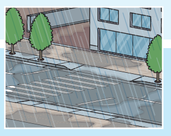
災害用伝言板 携帯電話から専用の伝言板サイトで、伝言を残すことができます

NTT ドコモ	KDDI:au	ソフトバンク
http://dengon.docomo. ne.jp/top.cgi	http://dengon.ezweb. ne.jp/	http://dengon.softbank. ne.jp/

雨の強さと降り方

1時間雨量（㎜）	雨の強さ（予報用語）	人の受けるイメージ	人への影響	屋内（木造住宅を想定）	屋外の様子	車に乗っていて
10以上～20未満	やや強い雨	ザーザーと降る。	地面からの跳ね返りで足元がぬれる。	雨の音で話し声が良く聞き取れない。	地面一面に水たまりができる。	
20以上～30未満	強い雨	どしゃ降り。	傘をさしていてもぬれる。			ワイパーを速くしても見づらい。
30以上～50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る。		寝ている人の半数くらいが雨に気がつく。	道路が川のようになる。	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる。（ハイドロプレーニング現象）
50以上～80未満	非常に激しい雨	滝のように降る。（ゴーゴーと降り続く）	傘は全く役に立たなくなる。		水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。	車の運転は危険。
80以上～	猛烈な雨	息が苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感ずる。				








発表される情報の内容

気象情報

気象庁は、警報・注意報に先立って注意・警戒を呼びかけたり、警報・注意報の発表中に現象の経過、予想、防災上の留意点等を解説したりするために「気象情報」という情報を発表します。気象情報も、警報や注意報などと同じように関係行政機関、都道府県や市町村へ伝えられ、防災活動等に利用されるほか、報道機関などを通じて地域住民の方々へ伝えられます。「気象情報」は、警報や注意報と一体のものとして発表し、現象の経過、予想、防災上の留意点等を解説するなど、防災上重要な情報です。

記録的短時間大雨情報

大雨警報等が発表されている状況で、数年に一度しか起こらないような記録的な短時間の大雨が観測された時に発表される情報です。
（愛知県では1時間雨量が100mm以上を観測された時などに発表）

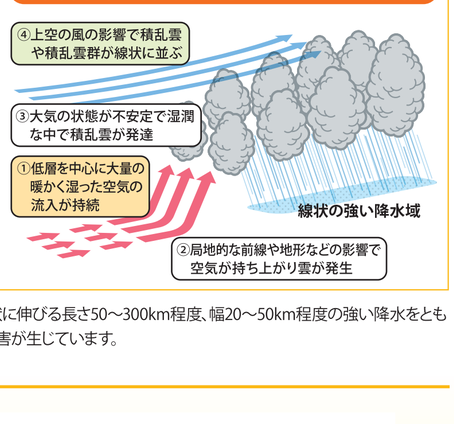
洪水や土砂災害の危険性が高くなります。

顕著な大雨に関する情報

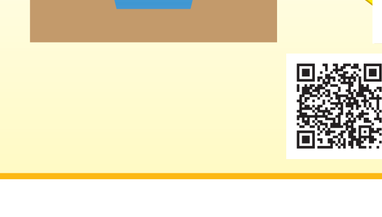
顕著な大雨に関する情報は、大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続いている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説する情報です。この情報は警戒レベル相当情報を補足する情報です。警戒レベル4相当以上の状況で発表します。

線状降水帯とは、次々と発生する発達した雨雲（積乱雲）が列をなした、組織化した積乱雲群によって、数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または停滞することで作り出される、線状に伸びる長さ50～300km程度、幅20～50km程度の強い降水をともなう雨域をいいます。毎年のように線状降水帯による顕著な大雨が発生し、数多くの甚大な災害が生じています。

線状降水帯の代表的な発生メカニズムの模式図



指定河川水位の洪水予報として発表される情報



令和８年５月２８日から「防災気象情報」が新しくなりました。
新しい防災気象情報をもとにとるべき行動と、相当する警戒レベルについては、下記ＱＲコードからご確認ください。

防災気象情報と警戒レベルの対応の詳細については、ホームページをご覧ください。
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/bosai/alertlevel.html